NEC

はじめにお読みください

NetSpart NS-A5410シリーズ NS-A6410シリーズ かんたん設定ガイド

AM1-001024-001
2009年 2月 第1版

本ガイドは、本機をはじめてお使いになるときの操作を説明しています。取扱説明書とあわせて大切に保管してください。

●本機を安全かつ便利にお使いいただくために、取扱説明書を必ずお読みください。

本紙のながれ

中身のチェック 1 → 親機の接続 2 → 回線種別 時計の設定 3 4 → 記録紙のセット コピーの確認 5 → IP電話の設定・確認 6 7 → メールの設定 8 → 設定完了

1 箱の中身をチェックしましょう

取扱説明書 P.1-1

- □ 親機（本機）
- □ 受話器
- □ 記録紙カセット
- □ 電話回線ケーブル
- □ LANケーブル（緑カバー付き）
- □ ユーティリティソフト（CD-ROM）
- □ 保証書
- □ IP電話コードについて
- □ 取扱説明書（別冊）
- □ お客様問い合わせシート
- □ かんたん設定ガイド（本紙）

※記録紙は添付されておりません。別途ご用意ください。

2 親機を接続しましょう

取扱説明書 P.1-7

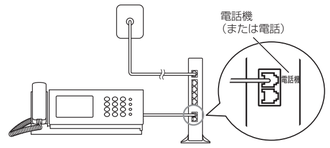
1 ブロードバンド契約（常時接続）をされていますか？

いいえ → 接続 A へ

はい

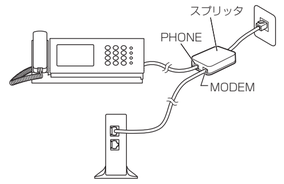
2 今お使いの電話機はどちらに接続されていますか？

B 光電話対応機器、スプリッター体型ADSLモデム、IP電話機能付きADSLモデムなどの「電話機」または「電話」端子につながっている



→ 接続 B へ

C スプリッタにつながっている



→ 接続 C へ

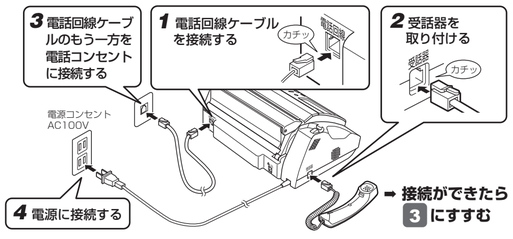
現在のままですと、ネットワーク機能をお使いになれません。以下の環境が必要となります。詳しくは、プロバイダにお問い合わせください。

【必要な環境】

○ブロードバンド〈FTTH／ADSL／CATVインターネット〉
・プロバイダ契約（常時接続）　・メールアドレス取得
○ルータ機能
環境が整いましたら、「**2**」におすすみください。
環境が整うまでの間に、電話・ファクス・コピー機能をお使いになるときは、接続 A におすすみください。

A 壁の電話コンセント（モジュラ式）につながっているとき

❗ 受話器のコード、電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。



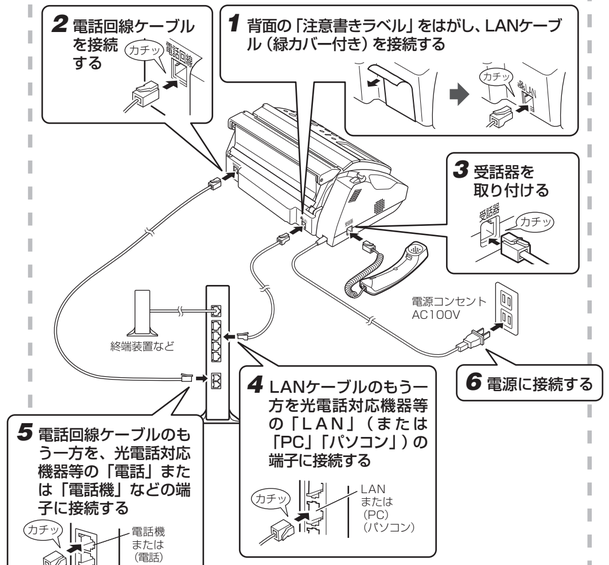
➡ 接続ができたら 3 にすすむ

B 光電話対応機器、スプリッター体型ADSLモデム、IP電話機能つきADSLモデムなどの「電話機」または「電話」端子につながっているとき

❗ 受話器のコード、電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。

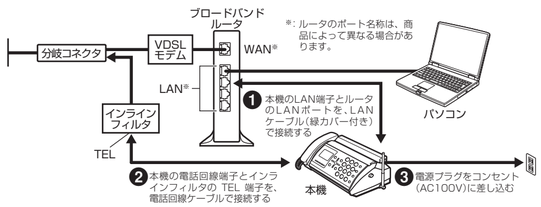
❗ 本機を使用するには、ルータ機能を持った機器が必要です。ルータ機能のない機器を使って、すでにインターネット接続をされているお客様は、ルータ（別売）をご用意いただき、最初に「パソコンでPPPoE接続をしてるときのご注意」にしたがってパソコンの設定変更およびルータの設定をしてください。（取扱説明書 P.7-19）

❗ スプリッター体型IP電話対応ADSLモデムの場合、「IP電話機器接続」を「する」に設定してください。（取扱説明書 P.4-11）



➡ 接続ができたら 3 にすすむ

❗ VDSL配線の場合は、以下のようになります。

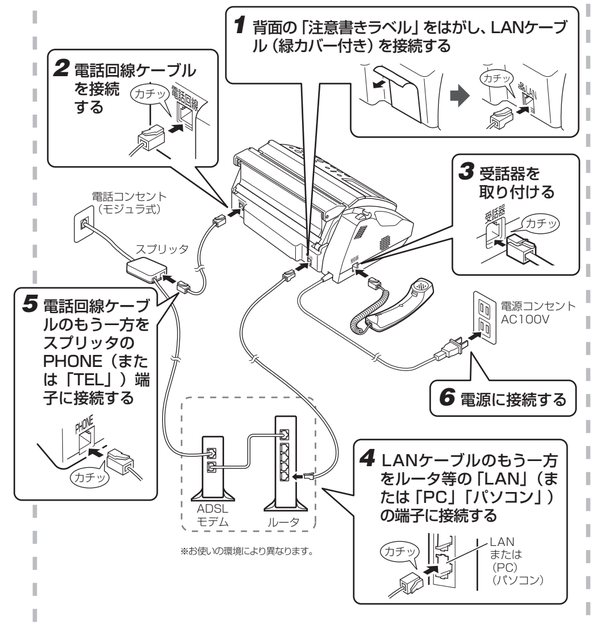


❗ 光回線使用で光電話対応機器（ルータ）がない場合は、本機の電話回線端子と、壁の電話コンセント（モジュラ式）に接続してください。

C スプリッタにつながっているとき

❗ 受話器のコード、電話回線ケーブルをLAN端子に差し込まないでください。ピン折れ等により、接触不良の原因となります。

❗ 本機を使用するには、ルータ機能を持った機器が必要です。ルータ機能のない機器を使って、すでにインターネット接続をされているお客様は、ルータ（別売）をご用意いただき、最初に「パソコンでPPPoE接続をしてるときのご注意」にしたがってパソコンの設定変更およびルータの設定をしてください。（取扱説身書 P.7-19）



➡ 接続ができたら 3 にすすむ

3 一般電話回線種別を設定しましょう

取扱説明書 P.1-12

電源に接続すると回線種別が自動的に選択され、接続した回線に応じてディスプレイに右記のメッセージが表示されます。

プッシュ回線：「PB に設定しました」
ダイヤル回線：「DP に設定しました」

ディスプレイに「回線設定して下さい」と表示されたときは：以降の手順で、回線種別を設定してください。

❗ 受話器、電話回線ケーブルを接続して電源を入れると本機が自動で回線種別を設定しますが、下記の手順で「PB」または「DP」に設定したあとは、電源を入れ直しても自動で設定されません。

1 メニュー を押す

初期設定
電話機能
ファクス機能

2 セット を押し、[▲] または [▼] で「回線種別」を選ぶ

日付・時刻
回線種別
表示濃度

3 セット を押し、[＜] または [＞] で回線種別を選ぶ

回線種別
回線種別：DP
＜＞で選択

接続した回線に応じて選びます。
プッシュ回線　　：「回線種別：PB」
ダイヤル回線　　：「回線種別：DP」
本機に自動選択させる：「自動回線選択」

4 セット を押し、◯ [ストップ] を押す

4 親機の日時をセットしましょう

取扱説明書 P.1-12

回線種別の自動設定が終了すると、ディスプレイに「時刻設定します　セット押して下さい」と表示されます。現在の時刻を設定してください。

1 セット を押す

日付・時刻
00 01/01 00:00
完了はセットを押す

点滅位置の文字を修正できます。

2 ダイヤルボタンで年月日・時刻を入力し、セット を押す

入力する数字が一桁の場合は、十の位に「0」を入力してください。
年　：西暦（下2桁）
月日：（例：12月1日→1201）
時刻：24時間制
（例：午後9時13分→2113）

日付・時刻
09 04/01 21:33
完了はセットを押す

この例では「0904012113」と入力します。

入力を間違えたときは：
[＜]または[＞]で、修正したい文字にカーソルを移動し、入力し直してください。

実際に使ってみて、取扱説明書を参照してもよくわからないなど、お気づきの点がありましたら、下記までご相談ください。

ビジネスコミュニケーションインフォメーションセンター
0537-22-8964
［受付時間］ 9：00～12：00、13：00～17：00
（土・日曜日、祝日、年末年始、当社の休日を除く）

取扱説明書 裏表紙

5 記録紙をセットしましょう

取扱説明書 P.1-22

記録紙をセットするときは：
下記のように記録紙をさばいてセットしてください。

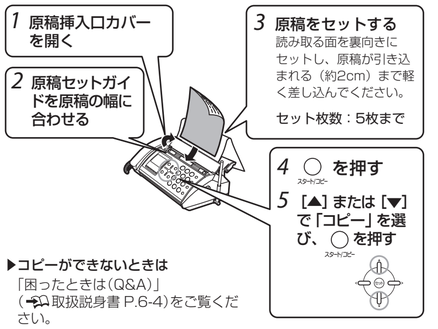
カセットレス受信

ほとんどファクス受信やコピーをしない場合、普段は記録紙挿入口カバーを閉じて本機をコンパクトに利用し、必要なときのみ記録紙サポーターを使ってプリントすることができます。

カセット受信

ひんぱんにファクス受信やコピーをする場合は、記録紙カセットをご利用ください。（取扱説身書 P.1-23）

コピーをとってみる



▶コピーができないときは
「困ったときは（Q&A）」
（取扱説身書 P.6-4）をご覧ください。

裏面 6 「IP電話の設定をしましょう」へ続く

6 IP電話の設定をしましょう

取扱説明書 P.1-14

本機でIP電話を利用するために必要なネットワーク設定とIP電話設定について説明します。プロバイダより提供された郵便物等の通知（メールアドレス等が記載されているもの）をお手元にご用意ください。

ネットワーク設定

ディスプレイの「LAN」表示を確認する

1 ディスプレイの2行目を確認する

❗ 時刻設定を行ってから確認してください。

4月 1日 21:13
LAN 用件 0件

再び、表示を確認します

●「LAN」と表示された場合

4月 1日 21:13
LAN 用件 0件

「IP 電話設定」に進みます。

●「LINK」と表示された場合

4月 1日 21:13
LINK 用件 0件

- ルータに UPnP 機能がありますか？
  ➡ルータの取扱説明書をご確認ください。

いいえ

はい

以下の確認をしてください

- IP アドレスを取得できていますか？ ➡「IP アドレスを確認する（LAN 設定）」（取扱説明書 P.1-16）
  取得できていない場合は、IP アドレスを設定してください。
  ➡「IP アドレスを設定する（LAN 設定）」（取扱説明書 P.1-14）
- ルータの UPnP 機能が「有効」に設定されていますか？ ➡ルータの取扱説明書をご確認ください。

「LAN」表示されましたか？

4月 1日 21:13
LAN 用件 0件

いいえ

PPPoE で接続する

PPPoE の接続設定を行ってください。
➡「PPPoE 接続をする / しない」
「接続用認証設定をする（PPPoE 設定）」（取扱説明書 P.1-16）

はい

「PPP」表示されましたか？

4月 1日 21:13
PPP 用件 0件

いいえ

ビジネスコミュニケーションインフォメーションセンターにお問い合わせください。

はい

●「---」と表示された場合

4月 1日 21:13
--- 用件 0件

以下の確認をしてください

- LAN ケーブルが接続されていますか？
- ルータの電源は入っていますか？

IP電話設定

IP電話コードの設定とIP電話接続設定

IP電話を利用するための4桁の数字とIP電話の接続に関する情報を設定します。付属品の「IP電話コードについて」をお手元にご用意ください。

1 [IP電話状態/設定] を押す
IP電話利用
IP電話コード
IP電話接続設定

2 [▲] または [▼] で「IP電話コード」を選び [セット] を押す
IP電話コード

3 4桁のIP電話コードをダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
IP電話コード
XXXX

IP電話接続設定をしますか？
する／しない

4 [<] または [>] で「する」を選び [セット] を押す
SIPサーバアドレス

5 SIPサーバアドレスをダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
サービスドメイン

6 サービスドメインをダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
ユーザID

プロバイダによって名称が異なる場合があります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
SIPサーバアドレス	・SIPプロキシサーバ ・VoIPサーバ名
サービスドメイン	・SIPドメイン名 ・SIPサービスドメイン
ユーザID	・アカウントID ・VoIPユーザID ・ユーザ名
ユーザパスワード	・IP加入電話パスワード ・VoIPユーザパスワード ・パスワード
IP電話番号	・IP加入電話番号 ・VoIP電話番号

取扱説明書「文字入力について」P.7-17

7 ユーザIDをダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
ユーザパスワード

8 ユーザパスワードをダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
IP電話番号

9 IP電話番号をダイヤルボタンで入力し [セット] を押す
市外局番

❗「市外局番」には本機を設置する場所の市外局番を入力してください。
例：03

10 市外局番をダイヤルボタンで入力し [セット] を押す

11 再起動します
再起動します

7 動作を確認しましょう

一般電話回線とIP電話回線の両方の確認をお勧めします。 取扱説明書 P.1-25

ランプを確認する

[IP電話状態/設定] が点灯していることを確認します。

IP電話 状態/設定 点灯

こんなときは	確認してください
IP 電話状態ランプが点灯しない	• 「IP 電話コード」は正しく設定されていますか？本紙の「IP 電話設定」の内容をもう一度確認してしてください。 • ブロードバンドルータの WAN 側のケーブルが抜けていませんか？本紙の「親機を接続しましょう」の接続方法をもう一度確認してしてください。 「こんなときは」（取扱説明書 P1-25）

電話をかけてみる

1 受話器をとり、「ツー」という音を確認する

2 ダイヤルボタンで、相手先の電話番号を押す
一般電話回線から：先頭に「0000」を押してから相手先の電話番号を押す
IP 電話回線から：相手先の電話番号を押す

3 確認できたら、受話器を戻す

電話を受けてみる

別の電話から電話をかけて、受けられることを確認します。

一般電話へ：別の電話（外線）から、市外局番から始まる電話番号へかける
IP 電話へ：別の電話（外線）から、「050」から始まる電話番号へかける

▶電話をかけられない、受けられないなどお困りのときは
「困ったときは（Q&A）」（取扱説明書 P.6-4）をご覧ください。

「さかのぼり録音」についてのご注意

ご購入時は、保持時間が「0分」に設定されているため、通話終了後に［さかのぼり録音］を押しても、直前の通話の録音を保存することはできません。
通話終了後に録音を保存できるようにするには、以下の設定を行ってください。

＜設定方法＞
「さかのぼり録音を設定する」（取扱説明書 P.3-10）の手順４で、保持時間を「5分」または「無制限」に設定してください。（ご購入時は「0分」に設定されています）

❗ 保持時間を「5分」または「無制限」に設定している場合、通話終了後に親機の［消去］を押すと、直前の通話の録音が消去されます。

以上で電話・IP 電話・ファクス・コピーの設定は完了です。次にメール等のネットワーク設定を行います。8にお進みください。

8 メールの設定をしましょう

取扱説明書 P.5-2

プロバイダより提供された郵便物等の通知（メールアドレス等が記載されているもの）をお手元にご用意ください。

1 **メールの送受信に必要な設定をします。**

なお、アドレスの入力のしかたは、（取扱説明書「文字入力について」P.7-16）をご覧ください。

送信元メールアドレスを設定する

1 [メニュー] [8] を順に押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
SMTPアドレス
POP3アドレス

2 [セット] を押す

3 メールアドレスを入力し [セット] を押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ

4 [<] または [>] で「する」を選び [セット] を押す
送信元名称付加
する／しない

5 送信元の名前を入力し [セット] を押す

6 [ストップ] を押す

プロバイダによって名称が異なる場合があります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
送信元メールアドレス	・メールアドレス ・電子メールアドレス

画面には全角英数字／記号が表示されますが、送信元メールアドレスは、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信元をスクロール表示することができます。
送信元名称：送信先に表示される名称

SMTPアドレスを設定する

1 [メニュー] [8] を順に押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
SMTPアドレス
POP3アドレス

2 [▲] または [▼] で「SMTPアドレス」を選び [セット] を押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
SMTPアドレス
POP3アドレス

3 SMTPアドレスを入力し [セット] を押す
SMTPアドレス

4 [ストップ] を押す

プロバイダによって名称が異なる場合があります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
SMTPアドレス	・メールサーバ ※ ・SMTPサーバ ・送信メールサーバ

※プロバイダによっては、SMTPアドレス、POP3アドレスが同じで、メールサーバと表記されている場合があります。この場合は、それぞれに同じアドレスを入力してください。

画面には全角英数字／記号が表示されますが、SMTPアドレスは、半角英数字／記号として登録されます。

POP3を設定する

1 [メニュー] [8] を順に押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
SMTPアドレス
POP3アドレス

2 [▲] または [▼] で「POP3アドレス」を選び [セット] を押す
送信元ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
SMTPアドレス
POP3アドレス

3 POP3アドレスを入力し [セット] を押す
POP3アドレス

4 POP3ユーザ名を入力し [セット] を押す
POP3ユーザ名

5 POP3パスワードを入力し [セット] を押す
POP3パスワード

6 [ストップ] を押す

プロバイダによって名称が異なる場合があります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
POP3アドレス	・メールサーバ ※ ・POPサーバ ・受信メールサーバ
POP3ユーザ名	・メールアカウント ・アカウント
POP3パスワード	・メールパスワード ・POPパスワード

※プロバイダによっては、SMTPアドレス、POP3アドレスが同じで、メールサーバと表記されている場合があります。この場合は、それぞれに同じアドレスを入力してください。

画面には全角英数字／記号が表示されますが、POP3アドレス、POP3ユーザ名、POP3パスワードは、半角英数字／記号として登録されます。
POP3パスワードは「＊」で表示されます。

メールの送受信に必要な情報が設定できました

メール受信についてのお知らせ

POP3 の設定が完了すると本機は定期的（出荷時：10 分毎）にメールの到着確認を行い、新しいメールが届いていると、自動的にプリントを行います。（「自動到着確認」／「自動プリント」機能）
自動的にメールをプリントしたくない場合はこの設定を変更してください。（取扱説明書 P.5-4）

❗ POP3 の設定をまちがえていると、「自動到着確認」が動作するたびに通信エラーとなり本機から「ピーピーピー」というアラーム音が鳴りますので、POP3 の設定を見直してください。

2 **正しく設定できたかどうか動作で確認をします。**

自分あてにメールを送信し、受信してみましょう。

メモ メールを送信するには、電話帳に送信先のメールアドレス（本紙8-1「送信元メールアドレスを設定する」で設定したアドレス）を登録することが必要です。

ご自分のメールアドレス（本紙8-1「送信元メールアドレスを設定する」で設定したアドレス）を登録します

1 [セット] を押す
電話帳登録
＞名前？
かな

2 「自宅」と名前を入力し [セット] を押す
自宅
読みカナ？
ﾀｸ

3 読みカナを確認し [セット] を押す

4 ダイヤルボタンで電話番号を入力し [セット] を押す
（電話番号の入力を省略することも可能です）
自宅
050XXXX1234
自宅
050XXXX1234
メールアドレス？

文字入力のしかた
（取扱説明書「文字入力について」P.7-16）

5 メールアドレスを入力し [セット] を押す
nec.12@

6 [<] または [>] で [IFAX] を選び [セット] を押す
アドレス属性
PC/携帯/IFAX
自宅
050XXXX1234
登録しました

7 [ストップ] を押す

メールアドレスの表示について
画面には全角英数字／記号が表示されますが、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信先をスクロール表示することができます。

メールを送信します

1 原稿をセットする

2 [電話帳] を押し [▲] または [▼] でメール送信する相手先を選ぶ
自宅
nec.12@x
▲▼で選択 IFAX

3 [スタート/コピー] を押す
原稿読取中 P01
送信中
通信終了

メールアドレスの表示について
画面には全角英数字／記号が表示されますが、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信先をスクロール表示することができます。

➡「通信終了」が表示されたら **メールを受信します** にすすむ

●「通信エラー XXXXXX」と表示された場合

（1）本紙8-1 の入力をご確認ください。
よくあるまちがい
・大文字小文字の誤入力
・英字の「l」（エルの小文字）と数字の「1」、英字の「O」（オー）と数字の「0」（ゼロ）、英字の「e」と「o」、ドット「.」とカンマ「,」
（2）ルータの設定が正しくされているか確認してください。（パソコンからインターネットに接続できることを確認するなど。）
（3）上記の 2 点を確認しても送信できないときは、以下の手順で「SMTP 認証」を変更してください。

1 [メニュー] [9] を順に押す
メール送信設定
メール受信設定
ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀ ﾘｽﾄ設定

2 「メール送信設定」を選び [セット] を押す

3 [▲] または [▼] で「SMTP認証」を選び [セット] を押す

4 [<] または [>] で「する」を選び [セット] を押す
SMTP認証
する／しない

5 「SMTP認証ユーザ名」を入力し [セット] を押す
SMTP認証ユーザ名

6 「SMTP認証パスワード」を入力し [セット] を押す
SMTP認証ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ

7 [▲] または [▼] で「SMTPポート番号」を選び [セット] を押す

8 「SMTPポート番号」を入力し [セット] を押す
SMTPポート番号
00587

9 [ストップ] を押す

「プロバイダより提供された郵便物等の通知」にSMTP認証ユーザ名が記載されていない場合は、本紙8-1で入力したPOP3ユーザ名を入力してください。

「プロバイダより提供された郵便物等の通知」にSMTP認証パスワードが記載されていない場合は、本紙8-1で入力したPOP3パスワードを入力してください。

00587 に変更してください。
ただし、プロバイダが別の番号を指定している場合は、そのSMTPポート番号を入力してください。
左詰め5桁に入力されます。5桁未満の番号の場合は、頭に 0 を入力する（例：587 の場合は 00587 と入力）か、カーソルを右に移動して入力してください。

➡ **メールを送信します** に戻って、再度メールを送信してください。

メールを受信します

本機出荷時の設定では、定期的（出荷時：10分間隔）にメールの到着確認を行い、新しいメールが届いていると、自動的に印刷を行います。（「自動到着確認」/「自動プリント」機能）

ご自分宛に送信したメールが、数分後（10分以内）に印刷されればメール受信の確認は完了です。
メール送信後、すぐに受信の確認をする場合は以下の手順を行ってください。

1 [ファンクション] を押し、[▲] または [▼] で「メール一括印刷」を選び [セット] を押す
メール確認中
メール受信中
メールプリント中

●この画面が表示された場合
正しく送受信ができています。

●この画面が表示されなかった場合／通信エラーが表示された場合
本紙8-1 の入力をご確認ください。
（1）よくあるまちがい
・大文字小文字の誤入力
・英字の「l」（エルの小文字）と数字の「1」、英字の「O」（オー）と数字の「0」（ゼロ）、英字の「e」と「o」、ドット「.」とカンマ「,」
（2）POP3 パスワードをもう一度入力してみてください

メールの接続確認は完了しました

メール機能をべんりに使うための設定

●メールのプリントが終了すると、メールはメールサーバーから消去されます。プリント後メールを残すこともできます。（取扱説明書 ■自動プリント <プリント後消去> P.5-4）
●自動プリントのとき、迷惑メールを印刷しないためには「メールフィルタリスト」の登録をおすすめいたします。（取扱説明書「メールフィルタリストに登録する」P.5-7）